

現代住宅における白の言説

—建築家が白に込めた意味—

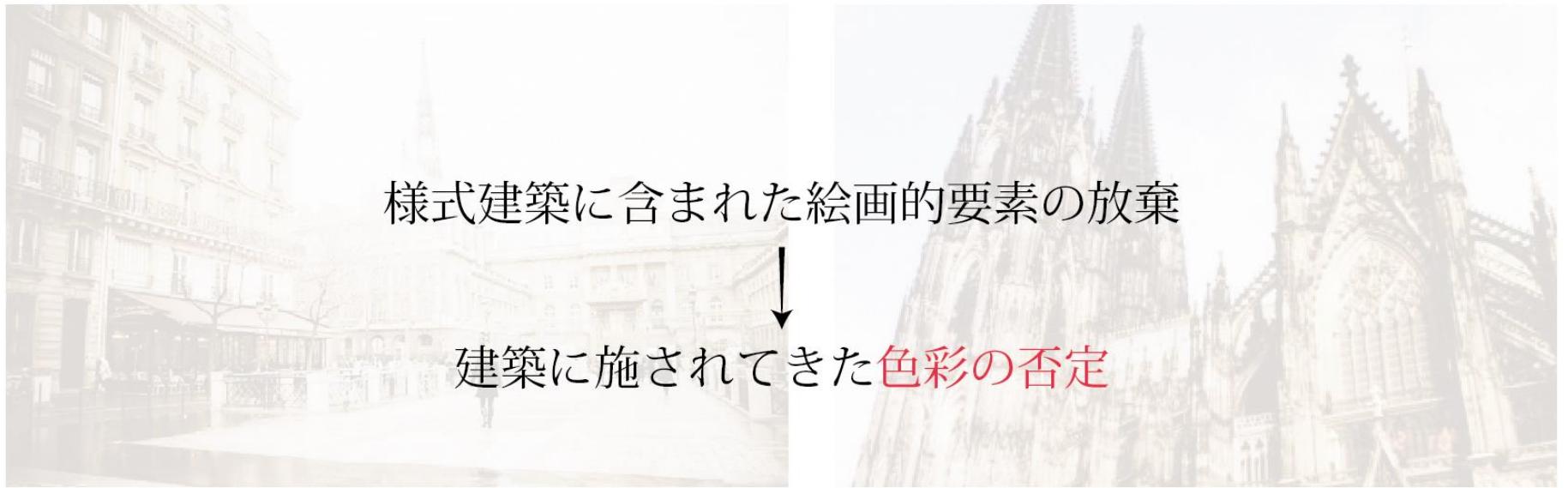
2012.11.03.Sat.

4109021 岡崎 紗絵

背景



背景



背景



modernism

today

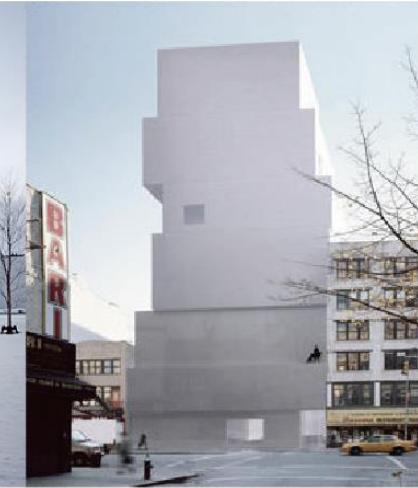


背景



modernism

today

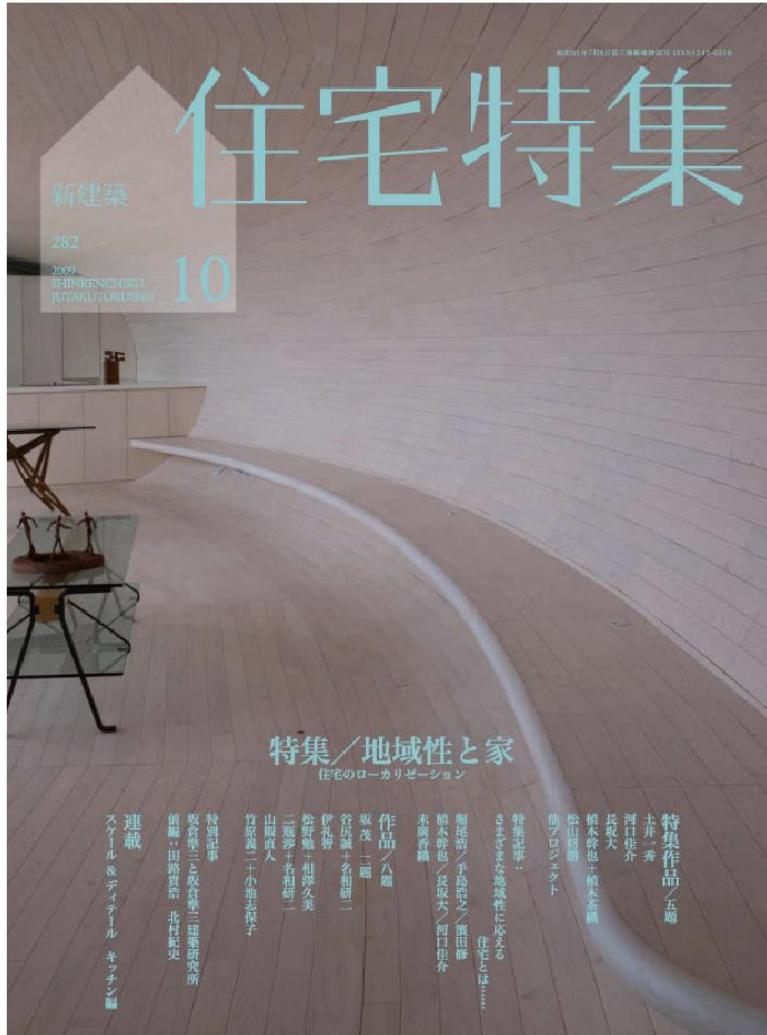


目的

住宅建築において用いられる白が、
どのような現代日本建築の思潮を暗示しているか。
建築家の言説から、調査する。



研究対象



『住宅特集』 新建築社

1985年初刊～2012年6月号より

- ・白色による色彩設計がなされている。
- ・設計者により白色を用いることに関する言説が本書に示されている。

⇒住宅作品 255 個を対象とする。

分析

4つのプロセス

単語分析

属性分析

言説図化

時間軸

分析

4つのプロセス

単語分析

属性分析

言説図化

時間軸

分析

4つのプロセス

単語分析

属性分析

言説図化

時間軸

分析

単語分析

分析 単語分析

データシート



title : FUNABORI

設計 : 駒田建築設計事務所 掲載 : 2011.06 p. 17 27行

白 : 線の白

既存の壁仕上げ、床、柱に白く塗装して抽象化。床や壁を白く塗ると、大量生産のフローリングやモールディング、壁紙のパターンなどから、もともと持っていた意味が消え、テクスチャーや輪郭だけが残る。

分析 単語分析

データシート



title : FUNABORI

設計 : 駒田建築設計事務所 掲載 : 2011.06 p. 17 27行

白 : 線の白

既存の壁仕上げ、床、柱に白く塗装して抽象化。床や壁を白く塗ると、大量生産のフローリングやモールディング、壁紙のパターンなどから、もともと持っていた意味が消え、テクスチャーや輪郭だけが残る。

分析 単語分析



投影の白

…風景、採光の色や影のうつろいを写す白。

キャンバスの白

…住民の生活に柔軟に対応できる背景の白。

反射の白

…光の反射、拡散効果を狙った白。

コントラストの白

…自らも対象も引き立てる白。

溶け込む白

…周辺環境、周辺のテクスチャと同じむ白。

浮遊の白

…軽やか、重量感をさげる白。

フレームの白

…開口、切り取りによるコントラストの白。

線の白

…形態の輪郭を強調する白。

拡張の白

…空間を視覚的に膨張させる白。

開放の白

…明るさや開けた印象をもたらす白。

ミニマルの白

…装飾性などを切り捨てた抽象性の高い白。

無性格の白

…機能の名前のない白。

無垢の白

…かわいい、穢れのない白。

衛生の白

…清潔感、病院を想起させる白。

静寂の白

…精神的な落ち着きを与える白。

シュールの白

…現実離れした、幻想的な印象の白。

人工の白

…都市、人手によってつくられた印象の白。

ニュートラルの白

…偏りのない中立的な白。

神聖の白

…尊い白。

城郭の白

…日本の城郭建築を想起させる白。

地中海の白

…イタリア、スペインの白。

素材の白

…塗装によるものではなく素材による白。

分析

単語分析



22種⇒3タイプ

投影の白

…風景、採光の色や影のうつろいを写す白。

キャンバスの白

…住民の生活に柔軟に対応できる背景の白。

反射の白

…光の反射、拡散効果を狙った白。

コントラストの白

…自らも対象も引き立てる白。

溶け込む白

…周辺環境、周辺のテクスチャと同じむ白。

浮遊の白

…軽やか、重量感をさげる白。

フレームの白

…開口、切り取りによるコントラストの白。

線の白

…形態の輪郭を強調する白。

拡張の白

…空間を視覚的に膨張させる白。

開放の白

…明るさや開けた印象をもたらす白。

ミニマルの白

…装飾性などを切り捨てた抽象性の高い白。

無性格の白

…機能の名前のない白。

無垢の白

…かわいい、穢れのない白。

衛生の白

…清潔感、病院を想起させる白。

静寂の白

…精神的な落ち着きを与える白。

シュールの白

…現実離れした、幻想的な印象の白。

人工の白

…都市、人手によってつくられた印象の白。

ニュートラルの白

…偏りのない中立的な白。

神聖の白

…尊い白。

城郭の白

…日本の城郭建築を想起させる白。

地中海の白

…イタリア、スペインの白。

素材の白

…塗装によるものではなく素材による白。

分析 単語分析

A. 形態印象に影響を与える白

投影の白 コントラストの白 浮遊の白 ミニマルの白
キャンバスの白 溶け込む白 開放の白 線の白
反射の白 フレームの白 拡張の白

B. 色そのものの白

無性格の白 衛生の白 神聖の白
無垢の白 人工の白 シュールの白
静寂の白 ニュートラルの白

C. 素材の白

城郭の白

地中海の白

素材の白

分析 単語分析

A. 形態印象に影響を与える白

投影の白 コントラストの白 浮遊の白 ミニマルの白
キャンバスの白 溶け込む白 開放の白 線の白
反射の白 フレームの白 拡張の白

B. 色そのものの白

無性格の白 衛生の白 神聖の白
無垢の白 人工の白 シュールの白
静寂の白 ニュートラルの白

形態印象 < 白という色そのものの印象

C. 素材の白

城郭の白
地中海の白
素材の白

分析 単語分析

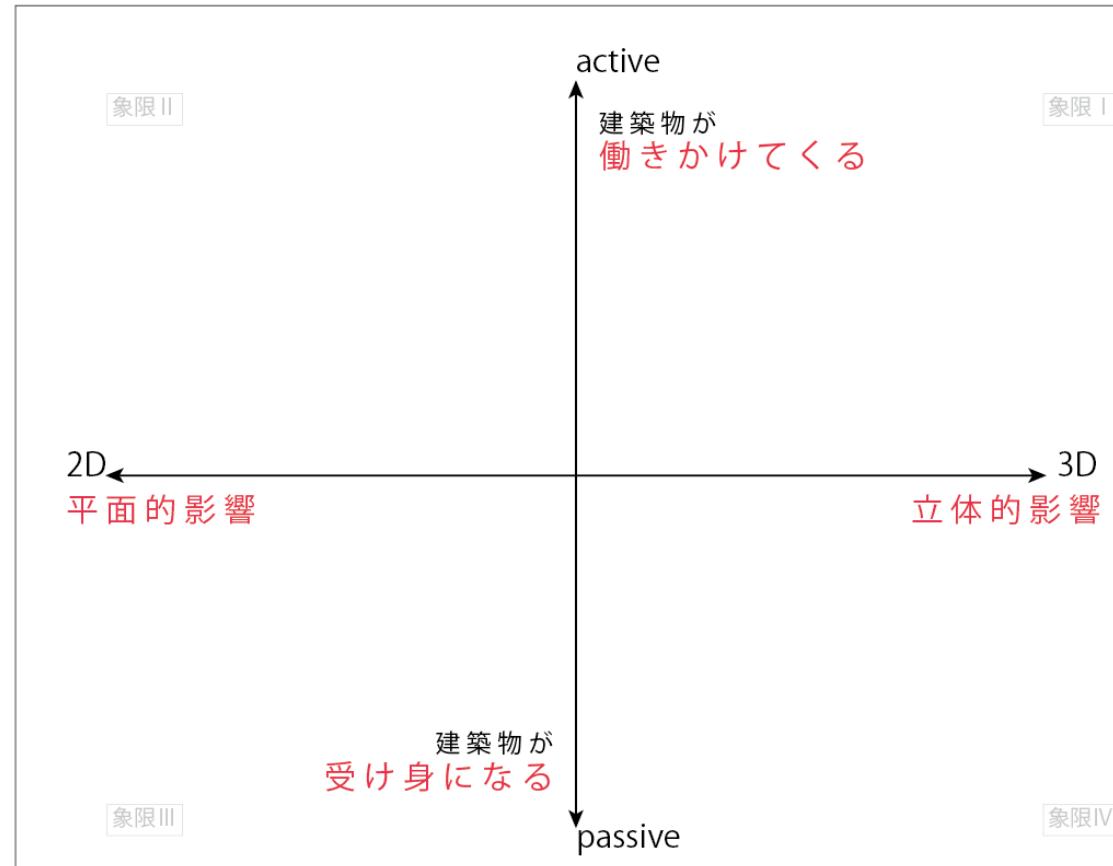
A. 形態印象に影響を与える白

投影の白 コントラストの白 浮遊の白 ミニマルの白
キャンバスの白 溶け込む白 開放の白 線の白
反射の白 フレームの白 拡張の白

分析

属性分析

分析 属性分析



分析 属性分析

データシート

title : FUNABORI より

既存の壁仕上げ、床、柱に白く塗装して抽象化。

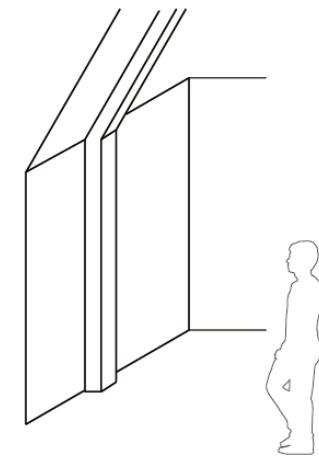
⇒建築部位の自律、構成の顕著化。⇒〈立体的影響〉

床や壁を白く塗ると、大量生産のフローリングやモールディング、壁紙のパターンなどから、もともと持っていた意味が消え、

テクスチャーや輪郭だけが残る。

⇒テクスチャー、輪郭の強調。⇒建築形態が〈動きかけてくる〉

∴〈形態を主張する白：象限 I〉に分類される。



分析 属性分析

データシート

title : FUNABORI より

既存の壁仕上げ、床、柱に白く塗装して抽象化。

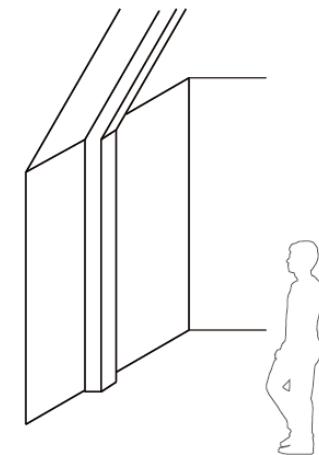
⇒建築部位の自律、構成の顕著化。⇒〈立体的影響〉

床や壁を白く塗ると、大量生産のフローリングやモールディング、壁紙のパターンなどから、もともと持っていた意味が消え、

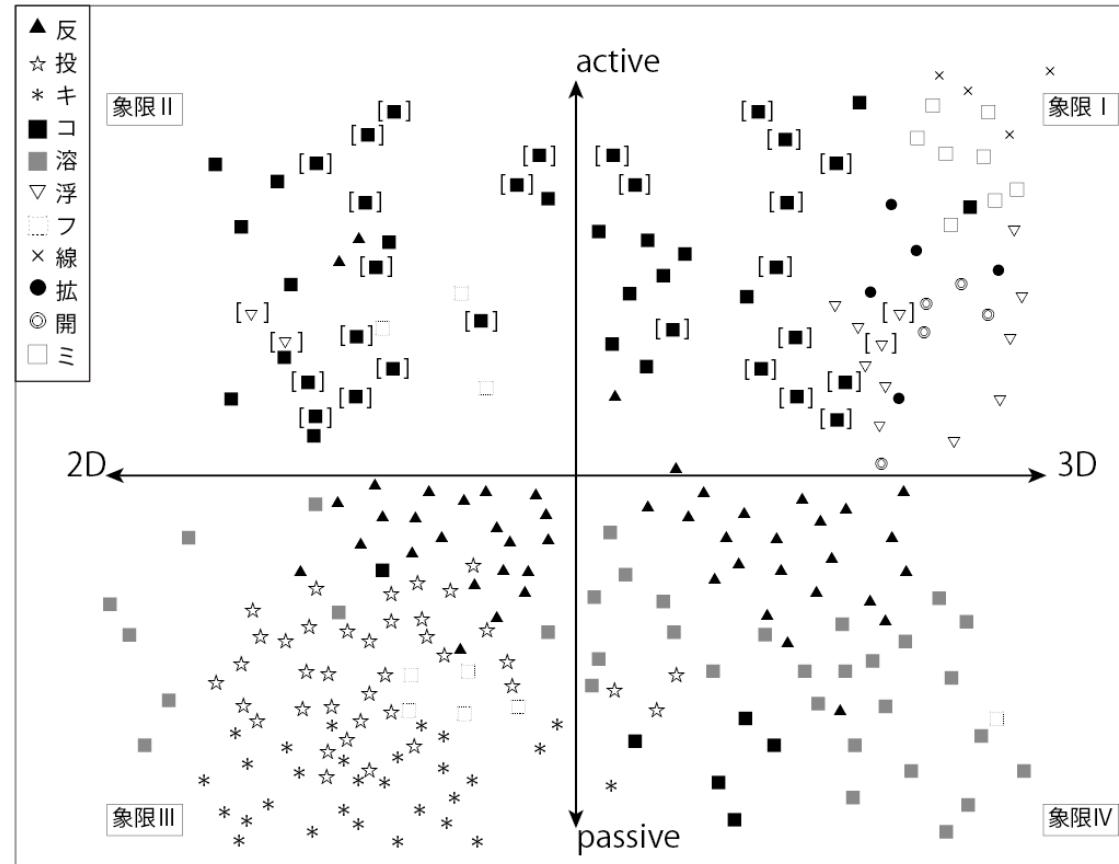
テクスチャーや輪郭だけが残る。

⇒テクスチャー、輪郭の強調。⇒建築形態が〈働きかけてくる〉

∴〈形態を主張する白：象限 I〉に分類される。

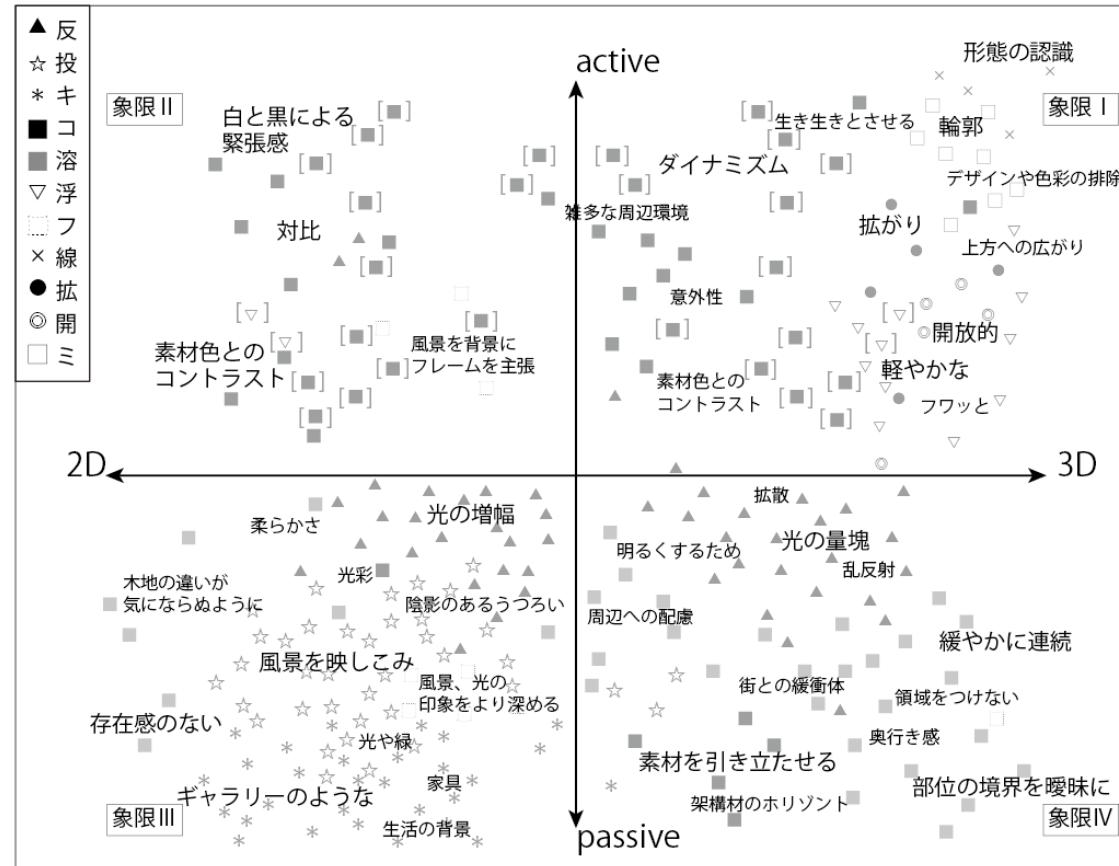


分析 属性分析



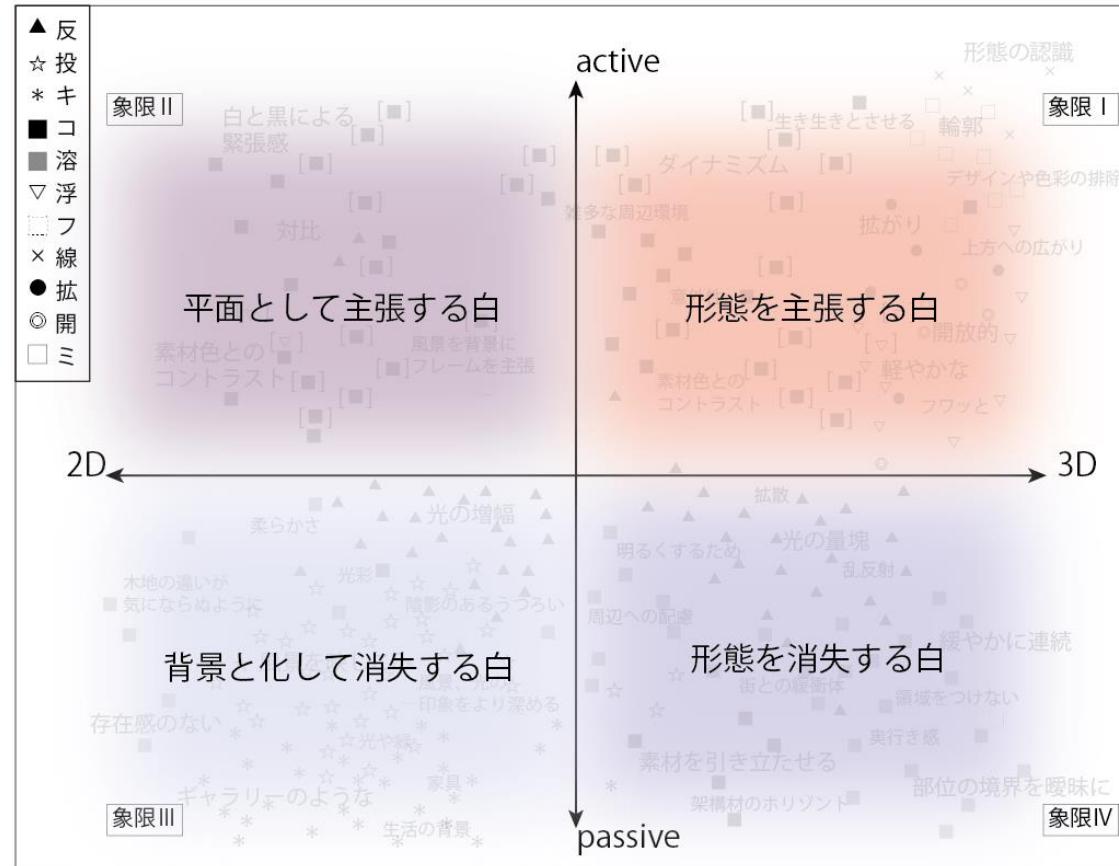
※[]内の記号は象限 I と象限 II で重複している事例である。

分析 属性分析



※[]内の記号は象限Iと象限IIで重複している事例である。

分析 属性分析



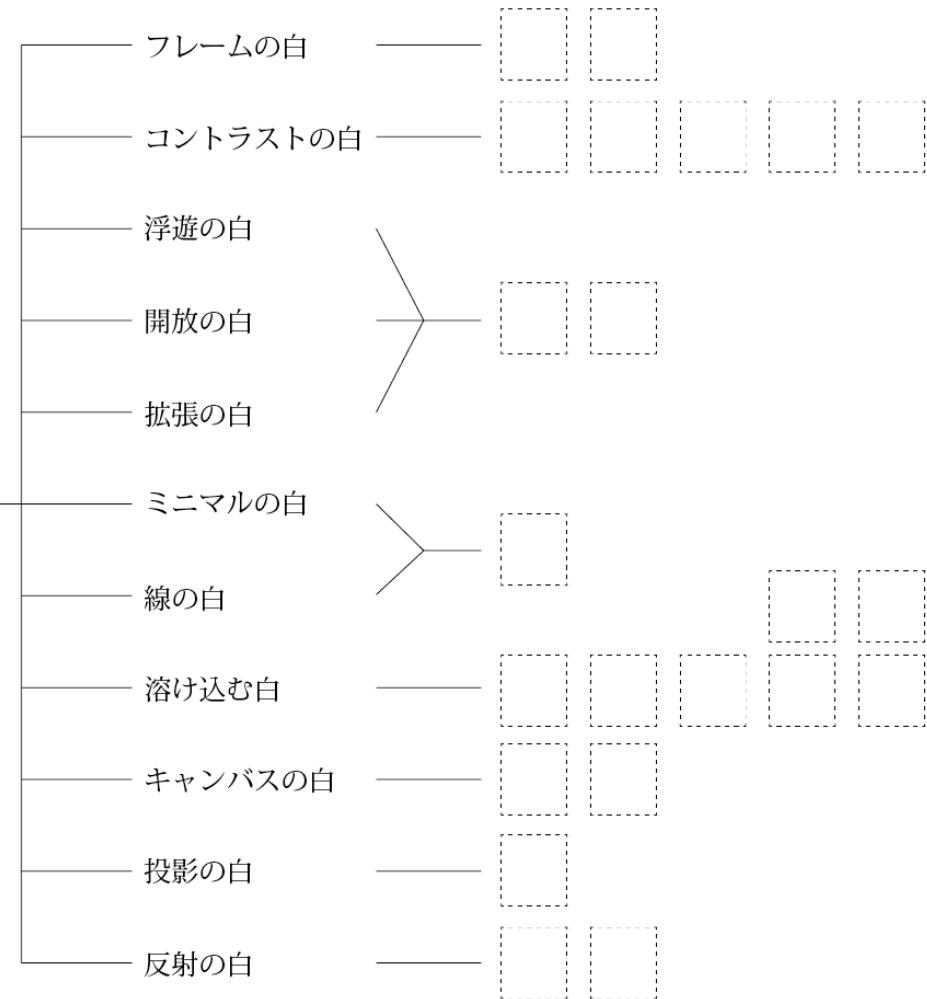
※[]内の記号は象限Ⅰと象限Ⅱで重複している事例である。

分析

言説図化

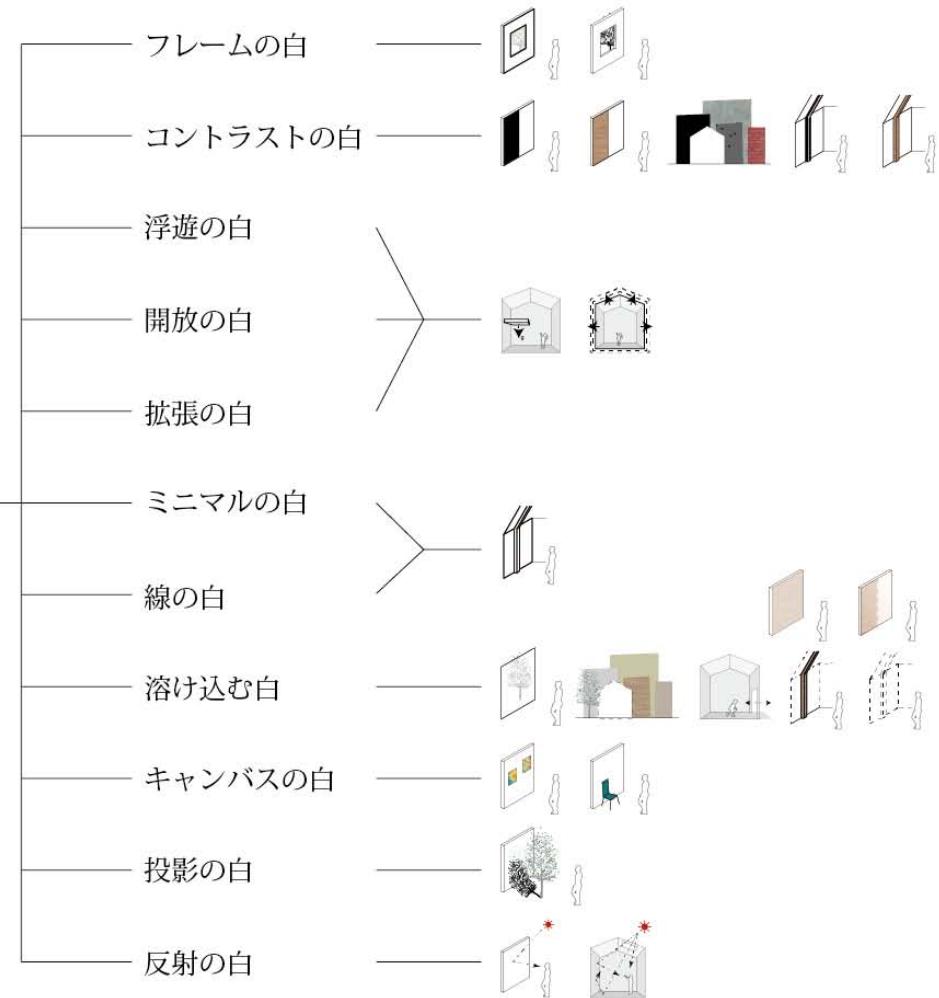
分析 言説図化

A. 形態印象に影響を与える白

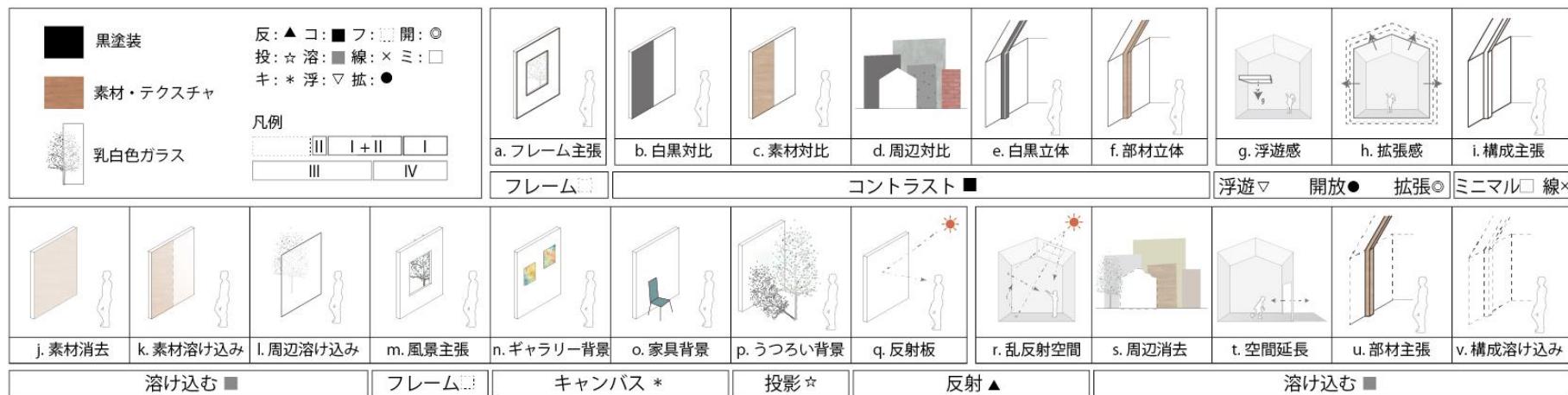
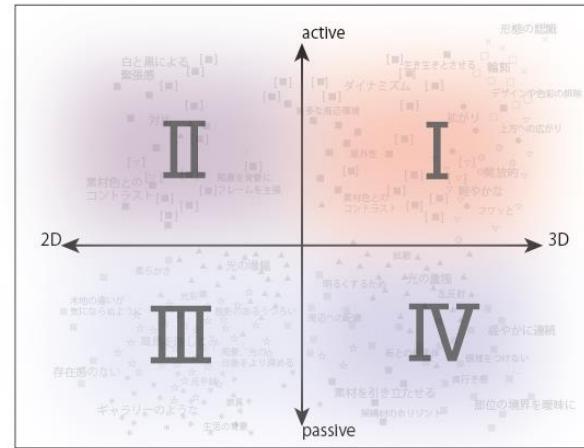


分析 言説図化

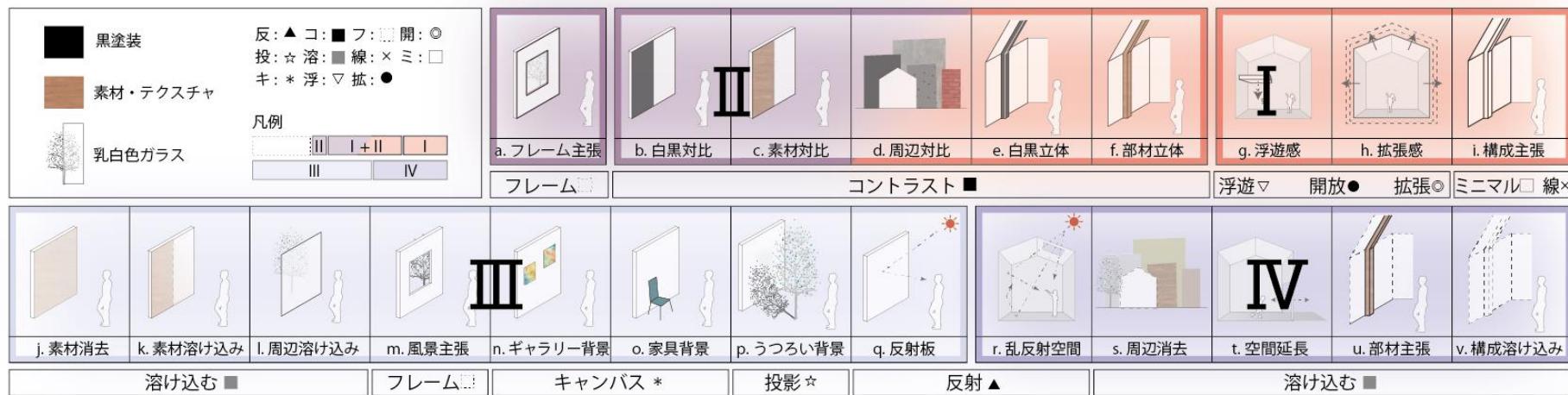
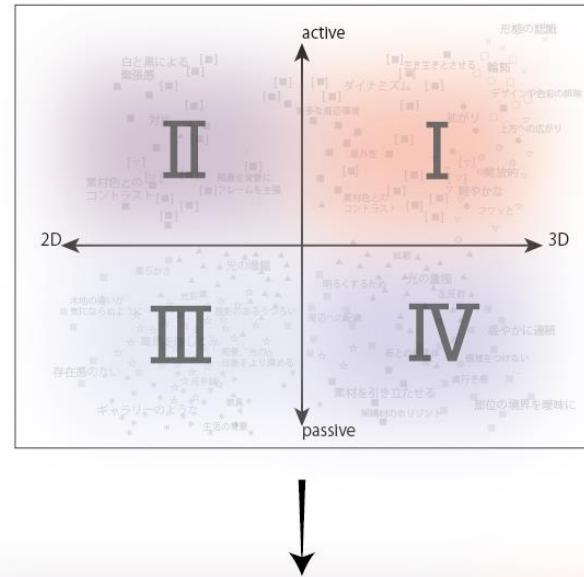
A. 形態印象に影響を与える白



分析 言説図化



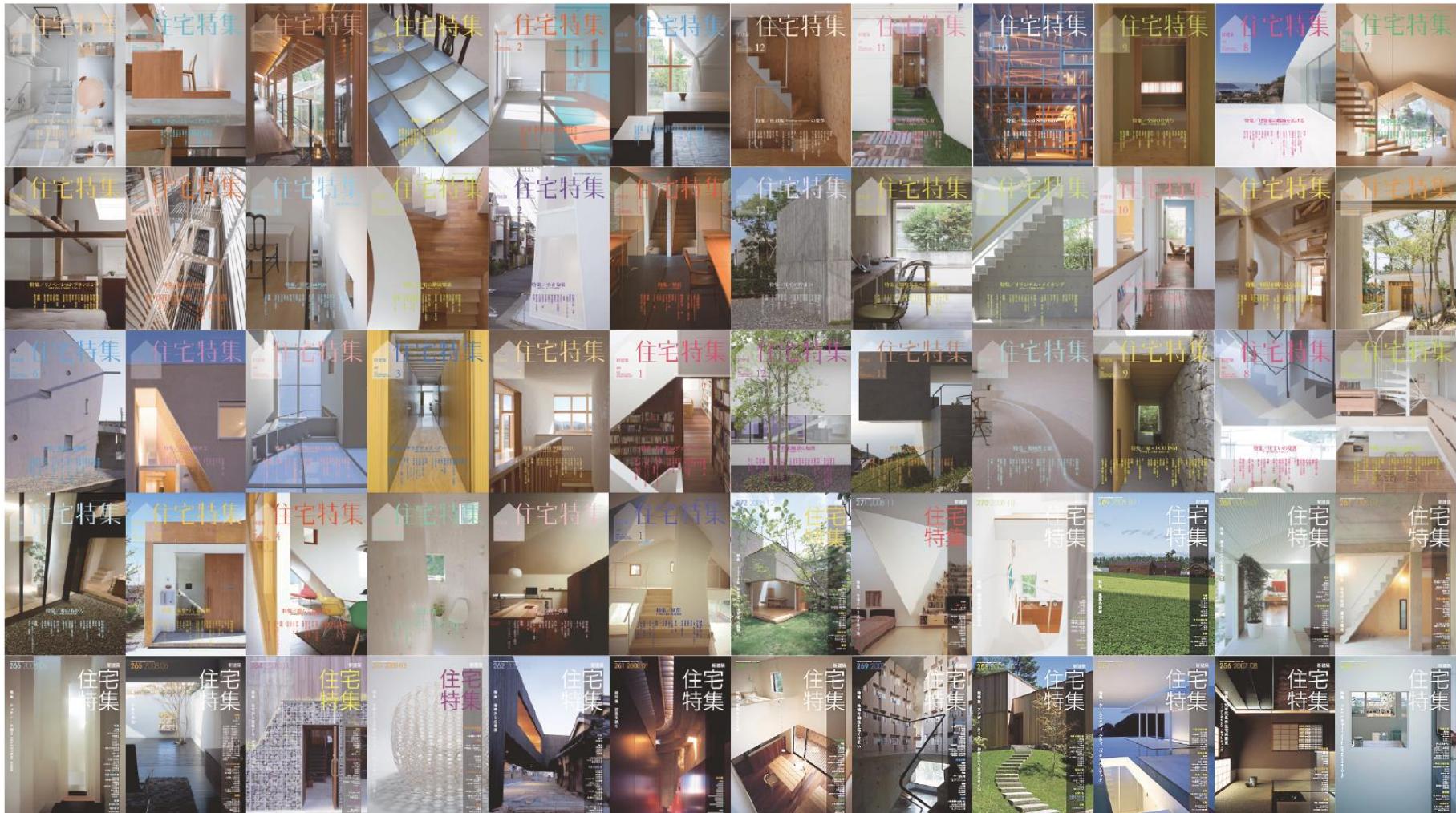
分析 言説図化



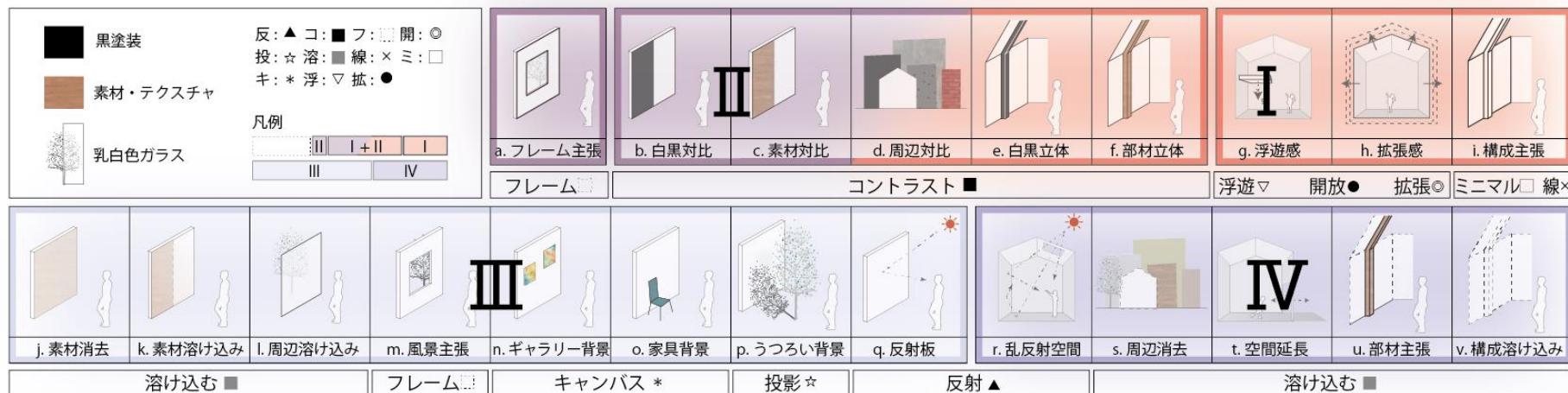
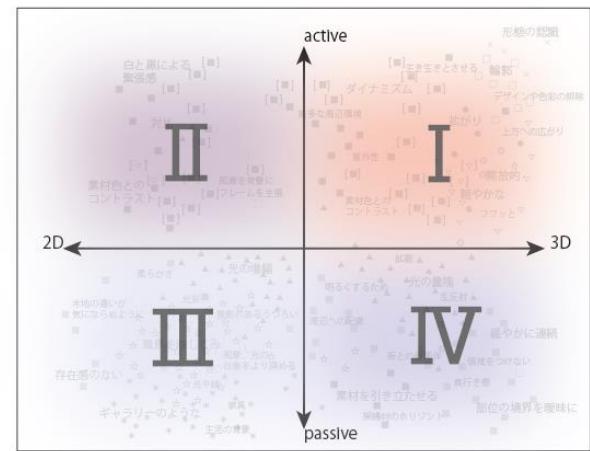
分析

時間軸

分析 時間軸

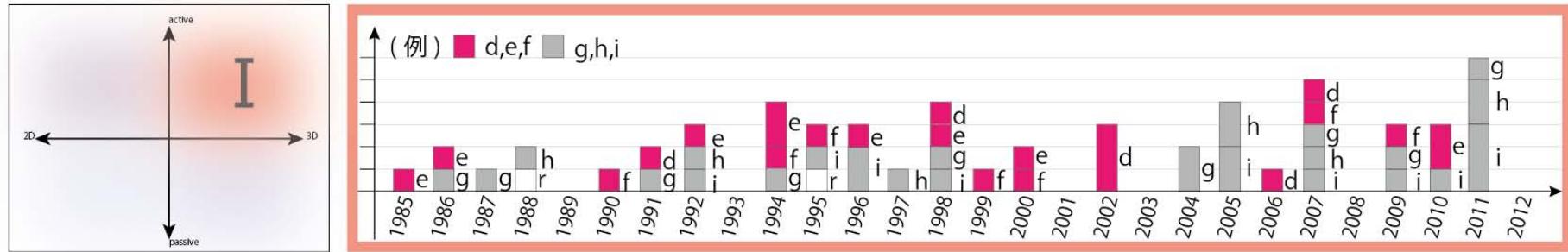


分 析 時間軸



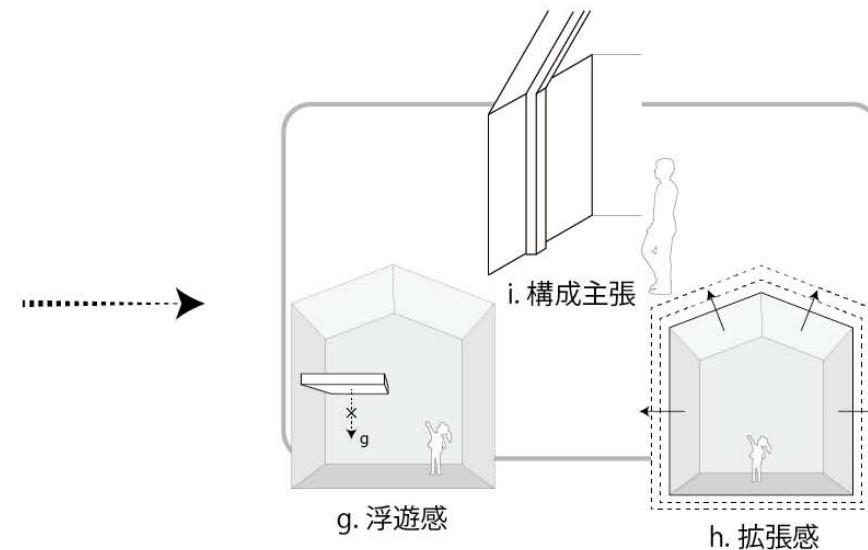
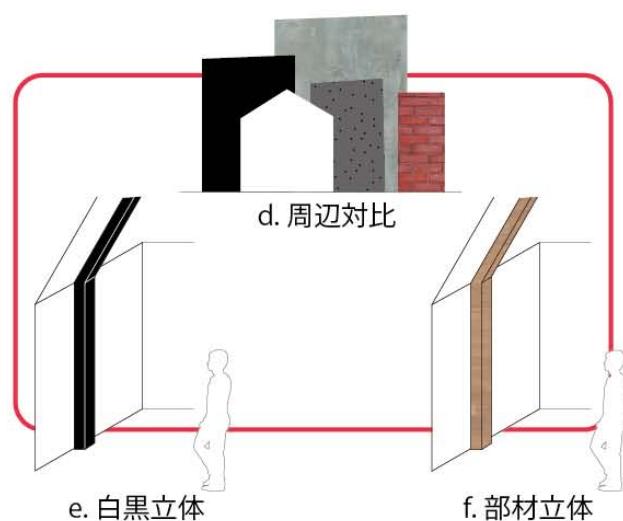
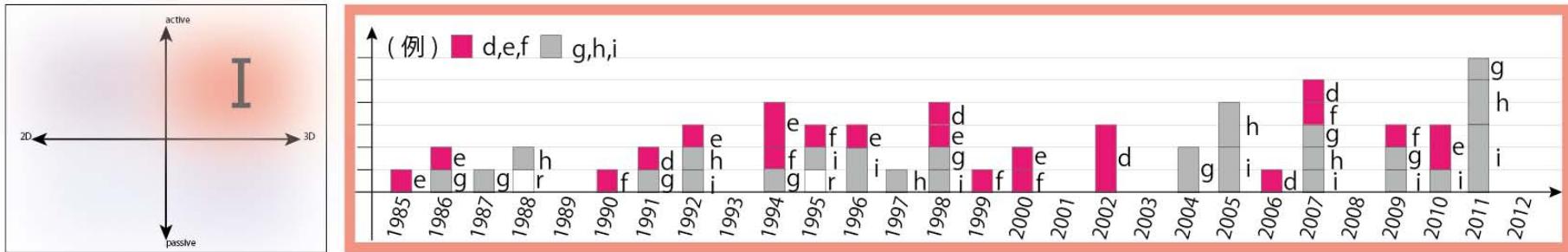
分析 時間軸

象限 I：形態を主張する白



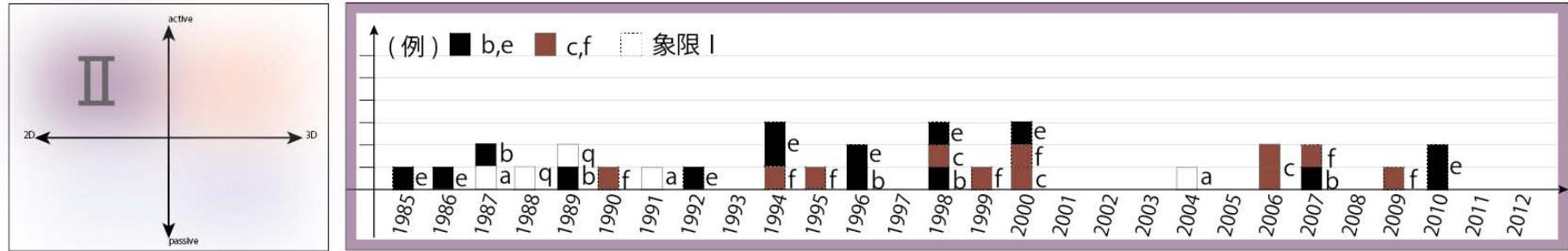
分析 時間軸

象限 I : 形態を主張する白



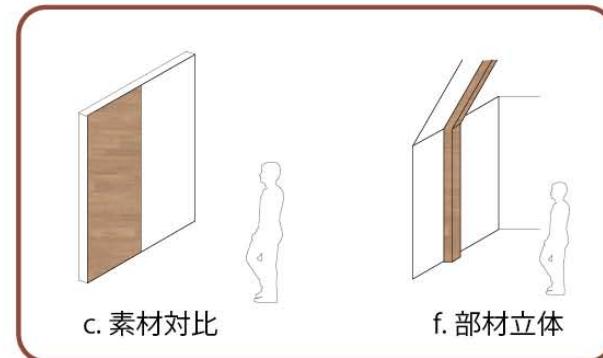
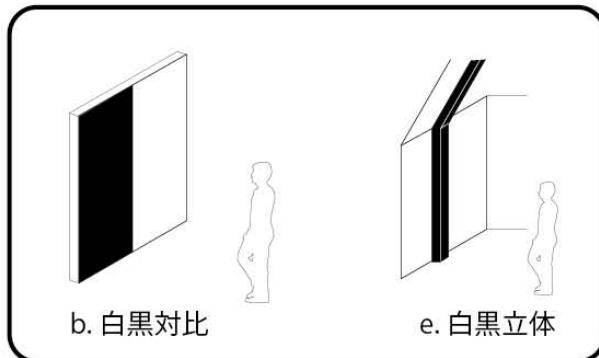
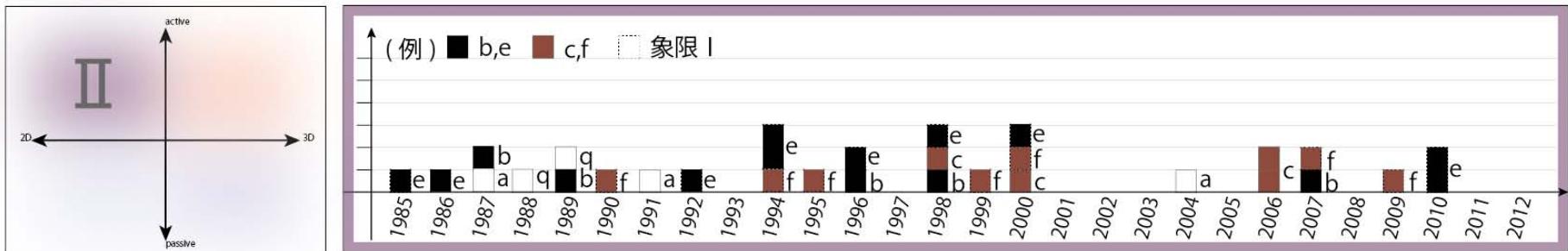
分析 時間軸

象限II：平面として主張する白



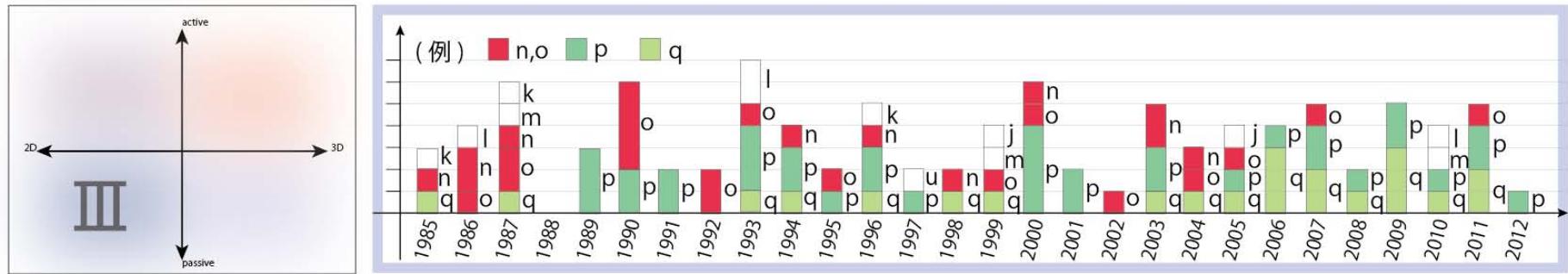
分析 時間軸

象限Ⅱ：平面として主張する白



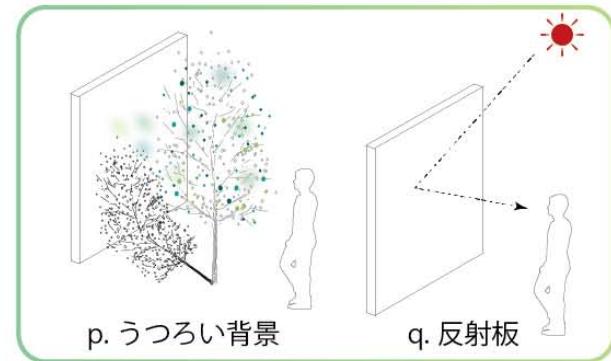
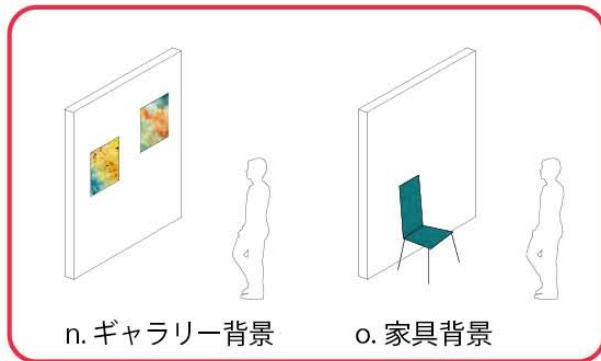
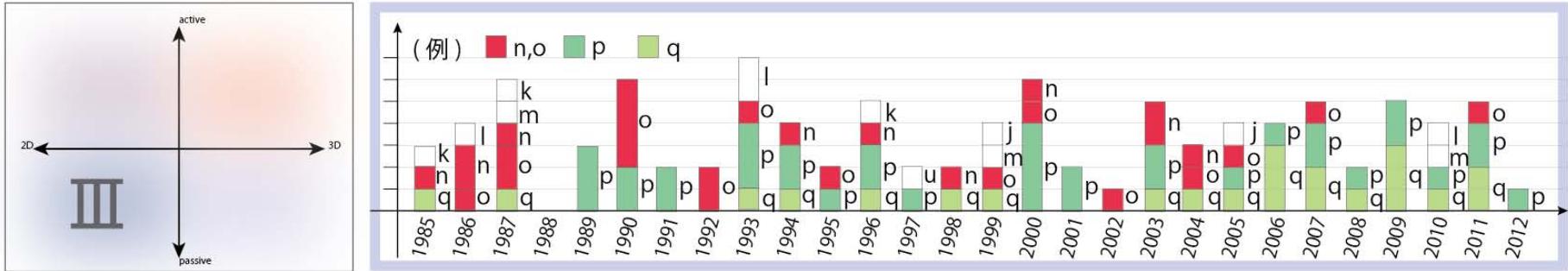
分析 時間軸

象限III：背景と化して消失する白



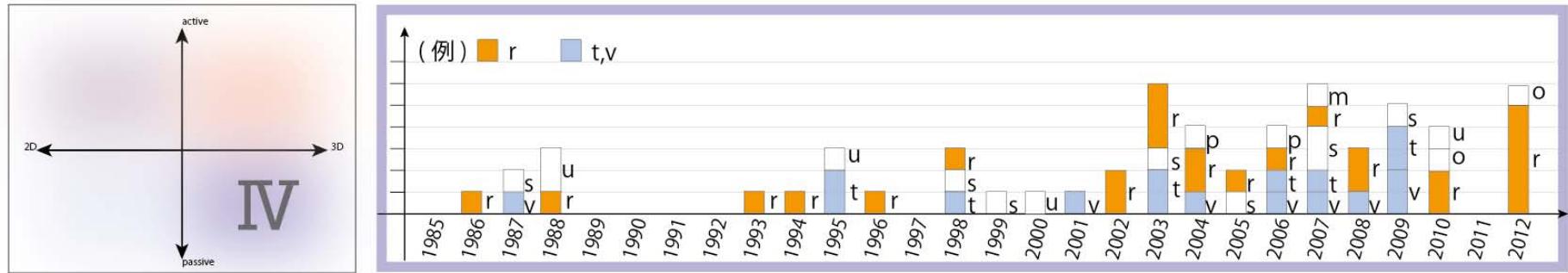
分析 時間軸

象限III：背景と化して消失する白



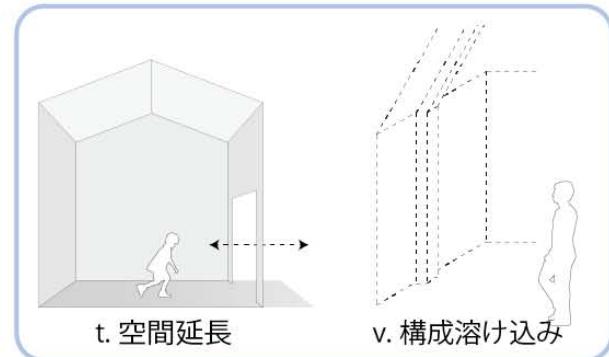
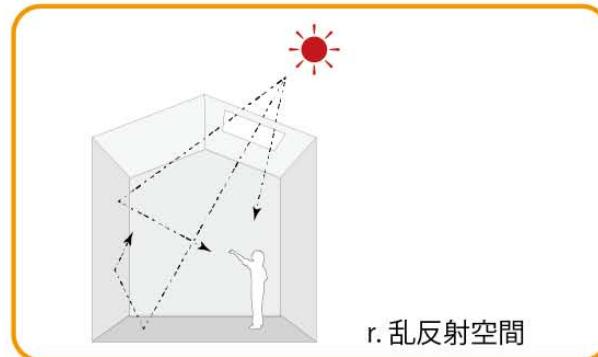
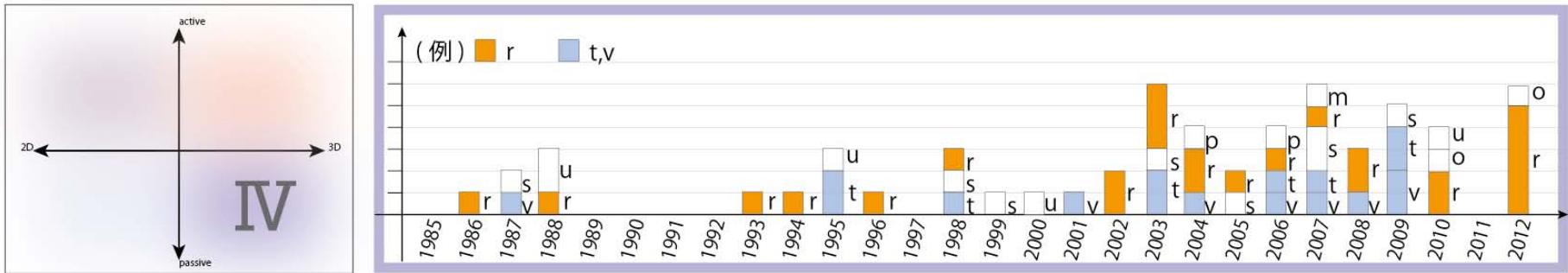
分析 時間軸

象限IV：形態を消失する白



分析 時間軸

象限IV：形態を消失する白



結論

4つのプロセス

単語分析

属性分析

言説図化

時間軸

結論

- かつては住宅が住まい手の持ち物によって彩られる傾向、また造形的なコントラストを狙う傾向が強かった。
 - 近年、住宅の中に外部の移ろいを導入し、それを楽しむ場に意味合いが変わった。
- ⇒建築物の形態だけにとどまらず、白く塗ることが移ろいにさらなる価値を見出すきっかけとなっている。

結論

- かつては住宅が住まい手の持ち物によって彩られる傾向、また造形的なコントラストを狙う傾向が強かった。
- 近年、住宅の中に外部の移ろいを導入し、それを楽しむ場に意味合いが変わった。

⇒建築物の形態だけにとどまらず、白く塗ることが移ろいにさらなる価値を発見するきっかけとなっている。

結論

- かつては住宅が住まい手の持ち物によって彩られる傾向、また造形的なコントラストを狙う傾向が強かった。
 - 近年、住宅の中に外部の移ろいを導入し、それを楽しむ場に意味合いが変わった。
- ⇒建築物の形態だけにとどまらず、白く塗ることが移ろいにさらなる価値を発見するきっかけとなっている。

